

法務大臣から感謝状

10月6日、法務大臣感謝状伝達式が行なわれ、元人権擁護委員の丸山義弘さん(立割)に感謝状が贈られました。

丸山さんは、9年間人権擁護委員として、人権相談や子どもの人権に関する取り組みなどを行ない、地域の人権啓発に大きく貢献されました。感謝状は、10月1日付けで丸山さんが退任するにあたり、その功績を称え贈られたものです。



▲感謝状を手にする丸山さん

南ヶ丘小野球部が2連覇

10月9日、10日に入吉市で行なわれた第12回川上哲治旗小学生軟式野球大会(平成22年度青井阿蘇神社奉賛少年野球大会)で、南ヶ丘小学校野球部「南ヶ丘ガッツ」が昨年に引き続き優勝し、2連覇を達成しました。

大会には県内および鹿児島からの16チームが参加。「南ヶ丘ガッツ」は強豪チームに対して大声とガッツで挑み、優勝を飾りました。



▲みんなで力を合わせて2連覇達成!

100歳おめでとうございます

平成22年9月と10月に満100歳を迎えられたお二人に、市長からお祝いのメッセージと祝金が贈られました。

●100歳到達者

小林安雄さん(明治43年9月11日生)
※ご本人の希望で写真はありません。
坂田トシさん(明治43年10月17日生)



坂田さん

夢をかなえて海外ボランティアへ

9月13日、シニア海外ボランティアとしてパラグアイに派遣される前川矢一さん(若原)が出発前の報告に市役所を訪れました。

学生時代から中南米の農業に関心があり、海外青年協力隊に参加する夢を持っていたという前川さん。69歳まで参加できるシニア海外ボランティアでその夢をかなえました。現地では農業総合試験場で病虫害対策の技術指導を行ないます。

参加を応援してくれた家族を日本に残して2年間の派遣に出発する前川さんに、市長は「体に注意して元気に帰ってきてください」と激励しました。



▲(写真右)市長の激励を受けた前川さん

広げよう!交通安全の輪

秋の全国交通安全運動が実施されるのに伴い、9月18日に県道熊本住吉線でシートベルト・チャイルドシート着用推進タッチ運動が実施されました。

交通安全関係団体の皆さんがチラシなどを配付して、道行くドライバーに交通安全を呼びかけました。



▲ドライバーに声をかける参加者

各団体がボランティアで美化・清掃活動

毎年恒例となっている美化作業を、菊池たばこ販売協同組合と肥後大津たばこ販売協同組合が実施しました。当日は合志庁舎と西合志庁舎周辺の県道や近くの市道沿いで、たばこの吸い殻や空き缶を拾いました。

また、熊本北バイパス側道でもボランティア清掃が行なわれました。清掃したのは、菊池地域の測量会社からなる測友会(西高誠一会長)の皆さんで、予想より空き缶などのごみは少なく、除草作業を効率よく進めることができました。



▲9月17日 菊池たばこ販売協同組合



▲10月14日 肥後大津たばこ販売協同組合



▲9月18日 測友会

地域に花を咲かせましょう

9月中旬から10月にかけて、本市内の各地でコスモスなどのきれいな花畑が見られました。弁天山の近くの辻区老人会(会長 平田友幸さん)では、地域の休耕田を借りて、毎年コスモスを植えています。63歳からの会員40人ほどで種をまいているそうです。

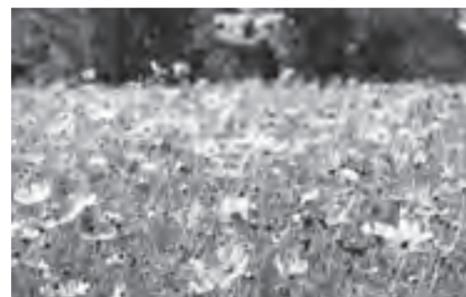
また、上庄区老人会(会長 中村誓さん)でも、コスモスをは

じめマリーゴールドやケイトウなど6種類の花を植えており、地域を色とりどりの花で飾っていました(表紙の写真参照)。

そのほか、緒方藤雄さん(須屋)は遊休地になっていた榎ノ本区にある自身の畑を耕して、春にはポピー、秋にはコスモスを植えています。こうした各地域の花畑は、地元の人や散歩中の人の目を楽しませてくれました。



▲弁天山をのぞむコスモス畑と辻区老人会会長の平田さん



▲コスモスが咲き誇る緒方さんの花畑

空手で九州大会に出場

8月7・8日、熊本市で行われた第6回九州中学校空手道選手権大会に西合志南中学校空手道部が出場し、各県を勝ち抜いてきた強豪を相手にベスト8という結果を残しました。同部は郡市大会で優勝を収め、続く県大会でも3位に入賞。6年ぶりに県代表として九州大会にのぞみ、好成績を収めました。

●団体戦

先鋒 前田亘亮さん(2年) 中堅 興元大志さん(2年)
大将 坂本直樹さん(3年)



詩吟の全国大会へ出場決定!

9月23日、熊本市でコロムビア全国吟詠コンクール熊本地区決勝大会が開催され、第1部(中学生までの部)で西合志南中学校1年の田尻真晃さんが優勝しました。

9月29日に市役所を訪れて市長に報告した田尻さんは、12月5日に東京都中野で行なわれるコロムビア全国吟詠決勝大会への出場が決まっています。

もともと詩吟に興味があり、須屋市民センターでの夏休み体験教室をきっかけに詩吟を始めて4年目で、今では大勢の人の前で吟じることに慣れたという田尻さんに、市長は「優勝目指して頑張ってください」と激励しました。



▲(写真右)熊本地区大会でのトロフィーを手にする田尻さん